

平成25年度 青年部事業報告

1 活動方針

- (1) 組織についての理解を深め、会員意識の高揚に努める。
- (2) 部員相互の親和提携を図り、連帯感の強化に努める。

2 事業内容及び決算額（※印は県の行事）

月	日	事業名	事業内容
5	1	第1回代表者会	○ 役員選出、年間計画
6	14	第2回代表者会	○ HNP企画、確認
6	14	新入会員歓迎会	○ 会員の意識高揚 ○ 懇親会（壮年部と共催）【29名参加】
7 ~ 8		ヒューマンネットワークプロジェクト（HNP）	○ 各校青年部代表者が4つの企画を立て、それぞれが責任をもって運営した。 ・ 諏訪崎ビーチクリーン作戦【3名参加】 ・ ソフトバレーボール【12名参加】 ・ フラワーアレンジメント【7名参加】 ・ てやてやウェーブ【21名参加】
7	25 26	※青壮年教職員 夏季合同研修会	○ グループ討議、講演【2名参加】
8	1 2	※三年目研修会	○ 三年目教職員の親和提携【1名参加】
8	18 19	※南予青年教職員 研修会 （INGプロジ ェクト）	○ 南予青年教職員有志で大洲市の「YOSAKOI祭り」に参加【7名参加】
8	21	愛教研を語る会	○ 研修、講演（壮年部と共催）【225名参加】
11	16	※青年教職員研 究大会	○ ワークショップ、講演【4名参加】
2	20	第3回代表者会	○ 本年度の反省と来年度の志向
2	20	年度末反省・懇 親会	○ 部員相互の連帯意識高揚 ○ 懇親会【14名参加】

3 今年度の反省と来年度への志向

- HNPでは、どの講座も各責任者を中心に計画・準備を行い、会員相互の親睦を深めながら、充実した活動を行うことができた。また、今年度も「てやてやウェーブ」に参加し、地域行事を盛り上げることができた。
- 青年部の会員が少なくなっているが、壮年部の先生方にも進んで参加していただき、より充実した活動ができています。来年度も壮年部に積極的に声をかけていき、連携を図りたい。